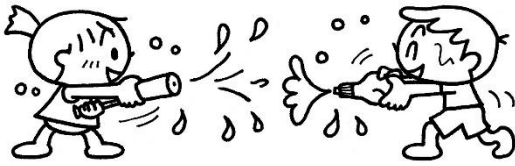


あべっこだより

教育・保育目標 「自分で考えて行動する」



ホームページ 夏号

プール開きの次の日、せっかく曇り空に太陽が見えてきたのにアクシデントが…プールの水が茶色に濁ってしまい、急いで水を入れ替えたものの、出てくる水の色がなかなかきれいにならず、せっかくのプール遊びが中止に！プールの様子を見に行きながら私がふと園庭を見渡すと子ども達が面白い遊びを展開していました。園庭のそれぞれの場所に各学年の遊びの拠点がありますが、異年齢で自由に関わる姿も見られます



溶け込む
保育教諭

乳児組のプール遊び！年少組のタイヤプール！ 年中組の色水遊び！年長組の流しソーメン！

各クラスの保育教諭が、子どもの遊びをしっかりと捉えて学年の発達に応じた遊びを展開させていることが伝わってきます。

ところが、その様子を写真に撮ろうとカメラを取りに行くと戻ってくると年長の流しソーメンは、年少組のタイヤプールと合体。「あら～流しソーメンの写真が・・・」とは思いましたが、お兄さんお姉さんが来てくれたことが嬉しい年少組とプールに入りたくてたまらない年長組。その思いを担任が受け止め、タイヤプールの中に一緒になって入り、楽しんでいる姿が微笑ましいものでした。

ホールの前の年中組は、タイヤプールには目もくれず、ひたすらクレープ紙で色水あそびを楽しんでいました。それぞれが、きれいな色水を作ると椅子とテーブルを子どもがセッティングし、ジュース屋さんごっこへと発展していました。

気持ちいい～



ジュース屋さん
にしようよ

空気が入っている部分に体をあずけて、ポヨ～ンポヨ～ンと弾みます。反動で足が勢いよく水の中にはいるのと外に流れ出る水をじーっと見えています。

乳児組と年少組が、着替えをして部屋に入ると年長組がホースを持ち、水まきを始めました。それを食い止めるように傘で水を受け止めていました。「雨の中を遊ぶ」といった感じでしょうか？雨の中を飛び跳ね、築山まで走っていく子。ホースにゆっくりゆっくり近づいていく子など水への実験は止まりません。

わあ～い
雨だ！雨だ！

